

1 避難勧告等の新ガイドライン

平成30年7月の西日本豪雨災害等を教訓とし、避難対策の強化が検討され、内閣府は平成31年3月に避難勧告等のガイドラインを改定しました。

垂水市では8月1日から新たなガイドラインで避難情報を運用します。警戒レベル3以上を発令した際は、速やかに避難行動をとりましょう。

8月1日
から
運用開始

警戒レベル	避難行動等	避難情報等	防災気象情報 (警戒レベル相当情報)
レベル1	災害への心構えを高めましょう	早期注意情報 (気象庁が発表)	—
レベル2	いつでも避難できるように、避難行動の確認をしましょう	洪水、大雨注意報等 (気象庁が発表)	—
レベル3	避難に時間がかかる人(高齢者、障がい者など)は、避難します。その他の人はいつでも避難できるように準備します。	避難準備、 高齢者等避難 (垂水市が発令)	【レベル3相当】 氾濫警戒情報 洪水警報 等
レベル4	速やかに避難先へ避難しましょう。 警戒レベル「4」で全員避難!	避難勧告、 避難指示等 (垂水市が発令)	【レベル4相当】 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 等
レベル5	すでに災害が発生しています。 命を守る最善の行動をとりましょう。	災害発生情報 (垂水市が発令)	【レベル5相当】 氾濫発生情報 大雨特別警報 等

【警戒レベル4の呼びかけ例】

こちらは、垂水市です。〇〇地区に土砂災害に関する警戒レベル4、避難勧告を発令しました。土砂災害の危険性が高まっています。〇〇地区の方は、速やかに全員避難を開始してください。

※各種情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。情報が急変することもあります。また、必ずしも防災気象情報と同じレベルの避難情報が発令されるわけでもありません。

2 避難情報の発信

垂水市では、「防災無線」、「防災ラジオ」、「垂水ほっとメール」などで、避難情報を発信しています。

これらを活用し、いち早く情報を取得しましょう。



◎垂水ほっとメール
災害情報などを
携帯・スマホ
へ配信します。



登録は、
WEBサイト
から!

NEWS 防災の取組

◎総務課/安心安全係
☎内線 223



1/防災訓練会場の様子(新城小体育館) 2/防災講話 3/応急処置訓練

6月2日(日)、令和元年度垂水市総合防災訓練を、新城小学校を拠点とする周辺地域で実施しました。今回の訓練は、市内全域で激しい雨が降り、新城地区の小谷川、塩入川氾濫の可能性による「避難勧告」の発令、その後、がけ崩れ、土石流および洪水による大規模な災害が発生する恐れがあるとして、対象地域への「避難指示」の発令を想定し行われました。消防や警察、医療機関等の12機関・団体と連携が図られ、要配慮者利用

施設(恵典の泉)を含む地域住民による避難訓練や鹿児島県栄養士会による災害食についての講話、鹿児島地方気象台による気象災害の講話が行われました。また、新城小学校児童・保護者を対象にAEDを使った応急処置訓練や、地域住民による初期消火訓練も行われ、訓練参加者への防災意識の高揚と知識の向上を図りました。

垂水市では、防災訓練等を通じ、市民の安心安全への取組を行ってまいります。

防災意識・知識の向上を図る

令和元年度垂水市総合防災訓練